

# 婦人少年局月報 Monthly Bulletin W. M. B., L. M.

労働力調査(1951年6月) (単位千人)

産業別	総数	男子	女子			総数に対する百分率%
			実数	対前月増減	月増比%	
総数	37,750	22,280	15,480	+ 4,2	41	
就業者	24,390	12,540	11,850	+ 5,2	49	
業主及び家族従業者						
雇用林業者	13,360	9,740	3,620	+ 0.8	27	
漁業者	510	320	190	+ 58.3	37	
農業者	140	130	- 10	- 0	7	
建設業者	470	420	50	- 0	11	
製造業者	840	730	100	- 0	12	
販売業者	4,640	3,250	1,400	+ 1.4	30	
金融業者	1,930	1,250	680	- 4.2	35	
運輸業者	1,740	1,560	180	- 5.3	10	
通信業者	1,920	1,100	820	- 1.2	43	
保険業者	1,170	980	190	- 0	35	
失業者	340	230	110	- 15.4	32	

就業者人口(就業者+失業者)は [男子 22,810,000 人 女子 15,580,000 人] である。

## 女子のための職場施設

昭和二六年二月に行つた女子の職場施設の実態調査によると

も四三五の事業場です。

一、床

一般的に女子が従事し大部分の労働時間が立業で占められていてあるところが多

ぱりにしてあるところが多くなつて来ています。現在製造業種でもコンクリートの床を

使用しているのは水を使用する作業場に比較的多く、食料

業者も将来椅子作業にかかる可能性と休息出来るように椅子を

備え付けています。椅子が休憩室を持つていて、

併し休憩室の椅子の数、たゞ

み数は使用者人数に比べて少く、一人で椅子一個使用出来

る事業場は一二四、一人でた

めに一昼夜使用出来る事業場は二三

品工業・織品工業等の包装作業には板ばりの床をもつものが多いようです。

椅子の椅子で作業の合間な

どに休息出来るよう椅子を

備え付けています。椅子は一

回替したものは使用者、衛生

管理者、労働組合とも少ししかありません。

三、休憩室

三二七の事業場

が休憩室を持つていて、

併し休憩室の椅子の数、たゞ

み数は使用者人数に比べて少く、一人で椅子一個使用出来

る事業場は二三九にすぎません。

四、休憩室

四三五の事業場

が休憩室を持つていて、

併し休憩室の椅子の数、たゞ

み数は使用者人数に比べて少く、一人で椅子一個使用出来

る事業場は二三九にすぎません。

五、更衣施設

更衣室は二三〇八

の事業場がつていています。

六、手洗施設

手洗施設のない

ところは殆どありません。し

かし手洗浄器は専用にしてい

るのは一九四の事業場だけ

で、このうち女子専用の手洗

いをもつていて、事業場は五六

にすぎません。跡口は一個を

ほどもありま

一〇一三〇人で使用するとこ

ろが最もですが、個を五〇人

以上で使用する事業場は六

にすぎません。跡口は一個を

ほどあります。

七、八浴施設

浴場は二八二の

事業場がつていています。特

に浴場をもつていて、

浴場をもつていて、

浴場をもつていて、

のうち女子専用をもつていて

るのは二二六の事業場で

せん。更衣入の福地は利用を

して、女子が昇降する回り

時間内にすると、

の合に浴場が大きくなる

事業場ほど女子専用の休憩室をつけているところは約半数の二三

事業場、女子専用の休憩室

でも女子専用の休憩室をつ

ているところは約半数の二三

事業場ほど女子専用の休憩室をつけています。

事務所は非常に多く、特に通

輸業者の中も三事業場ほどは

事務所は殆ど全部の

事務所がつていています。

事務所を男女共同で使用する

事務所をつけていて、

事務所をつけていて、

事務所をつけていて、

事務所をつけていて、

事務所をつけていて、

事務所をつけていて、

事務所をつけていて、

事務所をつけていて、

## 女子及び年少者に関する

## 国際労働基準法規と

## 我が労働基準法規

各国における労働者保護が女  
子及び年少者の保護について初  
めて如く、国際労働の面における  
ものであることによつても分  
ります。

各国における労働者保護が女  
子及び年少者の保護について初  
めて如く、国際労働の面における  
ものであることによつても分  
ります。

## (一) 女子の保護

I.L.O. 第一回総会においては  
「漁船後における婦人使用に  
関する條約」、「夜間ににおける婦  
人使用に関する條約」、「船中事  
業に対する婦人及び兒童の保護  
に関する條約」等が採択され、その  
他の総会においても女子に関する  
規定がかなり採択されています。  
「夜間ににおける婦人使用  
に関する条約」によれば、午  
後十時から午前七時までの間に  
おける少くとも七時間の連続時  
間を含む十一時間の連続時  
間は女子の使用が禁止され  
ます。我が國においては、既に、  
工場法において原則的には実施  
していましたが、労働基準法に  
おいては、これを原則的に義務化  
し、交換制の場合においては午  
前十時から三十分の休憩を認め  
ています。

(二) 年少者の保護

年少者の保護についても、第一  
回総会以来、多くの條約案並  
に附則を参考して作成しているもの  
のほとんどをもつてゐるよう  
になります。

工場に使用する児童の最低年  
齢は十二歳未満の児童がな  
どあるが、学校生年齢の半  
年未満の児童は例外的に許  
可されています。

本に境内労働の禁止について  
は、第十九回国際会において、「一  
切の種類の鉱山内の地下作業に  
おける労働の半日未満の使用を  
禁じる」という条項が採択され  
ています。わが國においては以  
前、未成年の労働が禁止され  
てきましたが、その例外が「四半  
未満の児童及び年少者の夜業」  
と規定されました。これが労働基  
準法によつて施行されました。

## 就業状況表

昭和二十二年 4月1日 至昭和25年3月末日

公務		就業状況について			就業状況に沿うて			
		就業年数		年齢	就業状況		年齢	
年齢	年数	年齢	年数	年齢	就業状況	年齢	年数	
三十代	三十代	三十代	三十代	三十代	三十代	三十代	三十代	
二十代	二十代	二十代	二十代	二十代	二十代	二十代	二十代	
一歳以上	一歳以上	一歳以上	一歳以上	一歳以上	一歳以上	一歳以上	一歳以上	
一歳未満	一歳未満	一歳未満	一歳未満	一歳未満	一歳未満	一歳未満	一歳未満	

## 使用許可証明書からみた

## 労働生徒の就業状況

本に境内労働の禁止について  
は、第十九回国際会において、「一  
切の種類の鉱山内の地下作業に  
おける労働の半日未満の使用を  
禁じる」という条項が採択され  
ています。わが國においては以  
前、未成年の労働が禁止され  
てきましたが、その例外が「四半  
未満の児童及び年少者の夜業」  
と規定されました。これが労働基  
準法によつて施行されました。

本に境内労働の禁止について  
は、第十九回国際会において、「一  
切の種類の鉱山内の地下作業に  
おける労働の半日未満の使用を  
禁じる」という条項が採択され  
ています。わが國においては以  
前、未成年の労働が禁止され  
てきましたが、その例外が「四半  
未満の児童及び年少者の夜業」  
と規定されました。これが労働基  
準法によつて施行されました。

## 就業状況に沿うて

名(映画、劇場の子役)が含まれ  
てゐました。義務教育の期間  
中に就業する児童の就業の最低年  
齢は右の三四年を除いた四、八五  
と定める条約があります。

と略同様の規定の仕方をして  
いますが特別に許可を得て労働  
させた場合に該当する場合は、十八才未満の児童は、十八才未満の児童の労働時間は、一日二時間で、修業時間は、一日三時間で、合計四時間までと規定してあります。わが國においては以前、未成年の労働が禁止され、それが労働基準法によつて施行されました。これが労働基準法によつて施行された結果は、未満の年少者について、午後十時から午前六時までの時間と、学校休日である午前九時から午後六時までの時間に就業する労働時間と、合計四時間までと規定されています。わが國においては以前、未成年の労働が禁止され、それが労働基準法によつて施行されました。これが労働基準法によつて施行された結果は、未満の年少者について、午後十時から午前七時までと規定されています。わが國においては以前、未成年の労働が禁止され、それが労働基準法によつて施行されました。これが労働基準法によつて施行された結果は、未満の年少者について、午後十時から午前七時までと規定されています。

これが労働基準法によつて施行された結果は、未満の年少者について、午後十時から午前七時までと規定されています。

これが労働基準法によつて施行された結果は、未満の年少者について、午後十時から午前七時までと規定されています。

これが労働基準法によつて施行された結果は、未満の年少者について、午後十時から午前七時までと規定されています。



